2020年(令和2年)

第148号

(4月1日)

The HEIAN monthly report

発 行 所:立正佼成会 京都教会 発行責任者:涉外部長 田中規之 編集委員長:涉外広報 植田恭司 〒605-0041 京都市東山区三条東町 230 TEL (075)762-2211 FAX (075)762-2266

新型コロナウイルスによる活動自粛 ~会員の気づきや発見~

新型コロナウイルス感染症対策により、教団・教会での 活動が自粛されています。そのような中でも、この機会を 前向きに捉え、さまざまな気付きを得ている会員がおられ ます。それらを紹介しましょう。

●今朝、主人を送り出し、毎日ニュースの話題のコロ ナに少しうんざりしていました。すると突然ウグイス の声が聞こえて、思わずテレビを消し声に耳を傾け、 うれしい気持ちになりました。段々と我が家に近づい ている様子に思わずご供養しようと。ご供養の間中、 ウグイスの声は遠くになったり、近くになったり温か い心にさせて頂きました。

見えない恐怖の不安にさらされながら、見えないウグ イスの声に癒されました。どちらの心で今日を過ごす 事は決まっていますが、自分の時間が沢山有りすぎて、 手に余っている私です。この時間を利用して、皆さま にメールで連絡して様子を聞いています。やはりお顔 見て話したいですね(伏見支部 I さん)

●一人暮らしをされている高齢の会員さんがおられ、 その方を心配した組長さんが車に乗れるからというこ とで重たい物など代行でお買い物に行って下さり、不 安な気持ちなどに思いを寄せてくださる会員さんがい らっしゃる事を聞かせて頂きました。有り難い支部サ ンガだなぁと思わせて頂きました。(京南支部 I さん) ●先日、儀式担当の方から、ゆめポッケを実施してい るか、お問い合わせ頂きました。ある方が何か自分に 出来ることがないか考えていて思い浮かんだそうで す。今年出来るなら実施するつもりにしていること、 実施できたら例年5月~8月ぐらいになるので、ゆめ ポッケ運動が始まるまでは出来たポッケを手元にお持 ち頂けたら有り難いとお伝えしました。もしかしたら 親子ではないかもしれませんが、以前忙しくて参加出 来なかったということで多分主旨をご存知でしょう し、この自粛期間に自分が出来ることを…と考えて

下さったことがとてもうれしかったです。

わが家でも、たっぷりある時間を使って、息子のおも ちゃなどのお片付け大作戦に取り組んでいます。まだ 使えるものは使って頂けるお子さんに差し上げると喜 ばれるし、そのもののいのちを生かせることを納得さ せて本人に整理させ、もう使えないものには「ありが とう」を言ってからさよならするようにしています。 また、使わない未使用の文房具はゆめポッケのために 置いています。ものにもいのちがあるという大切な話 をしながらできて、とても有り難い時間になっていま す。

また、朝のお給仕を毎日してくれたり、料理の手伝 いしたりと、お休みで余裕がある時ならではの過ごし 方も少しずつですができています。ずっと一緒で正直 毎日疲れますが、やる気を育てるいい期間だと思って、 私も言わない我慢をして頑張ります。SDGs の取り組 みにもつながるよう、意識して過ごしたいと思います。 (婦人部Sさん)

- ●先日婦人部長さんがお話下さった夢ポッケ、とって もいいなぁーと娘にいい機会なので袋作りから一緒に してみようと思います。その際に色々調べまして、夢 ポッケのブックレットを、電子版で見つけました!! もしも小学生のお子さんがおられるご家庭への提案と して、またお勧めして頂いたらと思います。(支部少年 部長さん)
- ●『親子で作るゆめポッケ』の対象は一応小学生と中 学生の親子ですが、幼児でもメッセージ書きやおやつ をがまんして何か一品入れる…とかのやり方もありま す。新型コロナのおかげさまで世界に思いを向ける機 会にもなっていますので、お話しながら日常何も問題 なく過ごせることに感謝できる機会にしていけたら有 り難いです。ブックレットを頂いたので、婦人部や子 どもさんがいらっしゃる方にお声かけさせて頂きま す。(婦人部Sさん)

▼妙法蓮華経は泥田のきたお年玉などで買っ 足なし自す に尽くしたに思くした。 咲 ▼なが 感がり か 方 んせる ながらも、 を た \mathcal{O} 染状 ਰ ਫ਼ 対応が Ē 指 が 輪コのロ 輪 ਰ 不 安 ナー \mathcal{O} 花 と言わはいっため う時だ も ような て で 外 61 の 花中 す

~有志によりテレビ会議にて開催~ 近畿支教区メディア布教委員会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とな った、近畿支教区メディア布教委員会でしたが、有志 が集って3月29日にテレビ会議を開催し、近畿11 教会のうち9教会11名が参加しました。

各自が事前に自宅のパソコンやスマートホン、タブ レットに必要なアプリケーションをインストールし、 接続テストを済ませ当日を迎えました。今回は滋賀教 会の Live On (ライブオン) という会議システムを使 うことで 11 名がストレスなく同時会話出来ました。



9時 50 分からテレビ会議における注意事項の説明が あり、10時に進行役の発声でお題目三唱し、開始。 各教会のメディア布教の現状報告や意見交換では活発 な議論になり、この委員会以外にもこのような会議シ ステムを活用することの利便性が確認されました。特 に今回のような外出自粛の中でも、自宅から各教会の 担当者がつなげられるのは魅力的で、このようなシス テム構築などに各教会の壮年会員が仕事などの経験を 活かし、その能力を発揮して頂きたいといった要望も 聞かれました。

本委員会は今秋にも開催予定があり、次回はぜひ大 阪普門館で顔を合わせて会議したいと思いを述べなが らお開きとなりました。



滋賀教会の会議システムの様子

京都・祇園祭ボランティア21総会 ~本番に向けて準備開始~

2月21日、京都・祇園祭ボランティア21の令和 2年度総会がハートピア京都で行われ、京都教会青年





部を含む加盟28団体の代表者が出席しました。

前年度の事業・決算報告、次年度の事業・予算、会 則改定、役員選仟について審議されました。引き続き 次年度も植田恭司渉外部スタッフが情報ネットワーク の副委員長に選任され、祇園祭当日は無線担当として 祭りの運営を陰ながら支えることになりました。

今後、毎月の準備委員会を重ねていきながら7月の 本番を迎えることになります。最後に新会長の関岡孝 繕(京都市職員)のあいさつで締めくくられました。

日常生活の中の仏教用語 ~えっ?こんな言葉も仏教が語源?~

言葉のルーツを知って仏教に親しみを持ちましょう。

【勘弁(かんべん)】

禅宗の用語からきた言葉。本来は考え、わきまえる ことをいう。

禅師が、問答によって修行僧の力や素質の程度をみき わめる、いわばテストすることを、勘弁といった。そ ので、現在使われるような、過失を「許す」意味をも日だ。 つようになったらしい。

「勘弁してください」などと謝るときにいうが、関西 では同じ意味でも「堪忍(かんにん)」を使う。

「堪忍」も仏教の言葉で、もとの意味は耐え忍ぶこと。 この世を娑婆というが、これはサンスクリット語の音 写訳で堪忍土(かんにんど)、または忍土(にんど)と の結果によって、次の修行の段階に進むことを許したいう意味。実際、娑婆では実に耐え忍ぶことが多い毎

(「仏教早わかり百科~主婦と生活社~」から抜粋)

使い捨てのマスクをやめてみては… ~手作りマスクの作り方~

無料型紙と布の通販サイト「nunocoto-fabric」より抜粋させて頂きました。

https://book.nunocoto-fabric.com/15460 を参照。型紙をダウンロードして下さい。

※仕上がり寸法:タテ 12cm×ヨコ 24cm

■各パーツのカットサイズ 用尺:①(表布)タテ15cm×ヨコ35cm 型紙通りにカットした布を1枚ずつ

② (裏布) タテ 15cm×ヨコ 30cm 型紙通りにカットした布を 1 枚ずつ

③マスク用ゴム: 25cm 程度を2本

1. 型紙に合わせて布をカットする

表布を型紙に合わせてカットします。

裏布の型紙を裏地カット ラインの線で折り、裏布を 合わせてカットします。



2. 表布同士・裏布同士を 縫い合わせる

表布同士・裏布同士を中表で合わせ、カーブの部分をぬいしろ1cmで縫い合わせます。



3. 表布と裏布を縫い合わせる

カーブ部分のぬいしろに 1cm 間隔で切れ目を入れ ます。

縫い目から 2mm 程度離れたところまで切れ目を入れましょう。



ぬいしろをアイロンで割 ります。

ひろげてアイロンをかけるのではなく、折った状態で片側ずつアイロンをかけるのがポイントです!



表布・裏布共に、しっかりとぬいしろをアイロンで割りました。



表布と裏布を中表で合わせてまち針でとめます。 中央で2枚の縫い目同士がぴったりと重なるようにしましょう。



上下をぬいしろ1cmで縫い合わせます。 縫うのは裏地の端から端まで、です。

(写真右上)



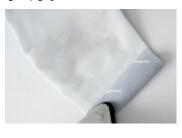
4. ゴム通し口を作る 横から手を入れ、表に返し ます。



アイロンで形を整えます。



表布の両側を 1cm→2 cmの三つ折りで内側に折り、アイロンをかけます。この時、折り山がちょうど裏布の端になっているはずです。



三つ折りしたところにス テッチをかけます。 縫い始めと縫い終わりは

力がかかるので、しっかりと返し縫いをしましょう。



5. ひもを通す

ひも通しや安全ピンを使ってマスク用ゴムひもを 通します。



ゴムひもの先をそろえて 玉結びします。



立体マスクが完成!

装着して長さを調節したら、ゴムひもをまわして玉結びをゴム通し口の中に隠して、立体マスクの完成です!



庭野日敬開祖法話集~帰祖随感より~

「逆縁も功徳」

何か事が起こると、「さあ大変」と言うのが口癖になっている人がいますが、いつもお話しするように、私は逆に、難問がくると「これは、おもしろくなってきたぞ」と自分に言い聞かせるのです。そこの紙一重の差が大事だと思うのです。さあ大変と思うと、腰が引けてしまいます。

反対に、「ようし」と心を決めると、すぐ行動が起こせるのです。行動を起こせば、必ずどこかに道が開けてきます。それで自信がついてくるわけです。

創立記念日を迎えて心によみがえってくるのは、恩師の新井助信先生に「仏教は苦滅の道」であると学んで、「どんな苦も救うことができる教えを見つけたぞ」と、躍り上がらんばかりだった当時の感動です。

その苦滅の道のかなめは、自分に不利なこと、つまり逆縁をも仏さまのご功徳であり、善縁なのだと受け取れるようになることにあります。

その考え方で、私はなにごとにも対してきました。 それができなくては、本当の宗教者とはいえないと思 うのです。とりわけ幹部のみなさん方に、そこのとこ ろを、しっかりと心に刻みつけておいてもらいたいの です。

「どちらの道を選ぶか」

新たなスタートに胸がはずむ四月の月を迎えましたが、それをよそに、受験の失敗や不本意な配置転換で、真っ暗闇の思いでいる人もいると思うのです。

自分はこんなに努力していると思っているのに、それが認めてもらえず、努力が裏切られる結果になってしまったら、自信が吹っ飛んで、やけを起こしたくなることもあると思うのです。

しかし、そのときがいちばん大事なときなのですね。私たちはぎりぎりのところまで追い込まれないと、な

かなか真剣になれません。そこのところで原因を外に 転嫁して恨みに凝り固まってしまうか、それを契機に 自分をもう一度見つめ直すかで、これからの道がまる で違ってしまいます。

自分を反省する心になると、人の言葉を素直に聞く 謙虚さが生まれます。人の言葉に耳を傾けて、教えら れるとおりにものごとを見、考えようとつとめると、 我見がきれいに抜けていくのです。

これが懺悔なのです。結果はおまかせしてしまって、 自分の最善を尽くそうと心が決まると、自分では考え てもみなかったような結果がいただけるのです。

「禍福は裏表」

新年度は、どこでも配置転換や異動があります。抜擢されて意気込む人もいますが、その陰には、「会社は、私の働きを評価してくれない」と、すっかり落ち込んでしまっている人もおられると思うのです。

私たちは「嫌なこと」と「うれしいこと」を二つに 分けてしまいがちで、自分の意にそぐわないことはあ くまでも拒絶して、気に入るほうだけを歓迎するので すが、じつは禍福はひと続きのもの、表裏一体のもの なのですね。

雨がふれば、次は晴れる日がきます。晴れが続けば、 次には雨のふる日がきます。いつも春や夏のような陽 気が続くつもりで有頂天になっていると、冬の寒さに 震えなくてはならなくなってしまいます。

しかし、冬の日に力を蓄えておけば、その力を思いっきり発揮できる春が必ず訪れるのです。

栄転がチャンスなら、左遷もチャンスです。それを どちらに変化させていくか、自分の受け止め方次第で す。「いま自分に与えられたこの場が修行の場」と腹が 決まると、たちまちそれが結果になって現われてきま す。 (つづく)

4~5月の主な教会行事

4月・5月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべての行事は中止しています。

●不要不急の外出自粛が続く中、

ご著書をじっくり読ませて頂く時間に 出来るかもしれません。 今の時間を生かして、自身の充電期間 にあてられるのはいかがでしょうか。 また本部のホームページから、会長先 生の毎月のご法話など、拝読できます。 http://www.kosei-kai.or.jp/を

パソコンやスマホでご覧下さい。

●メッセージ

新型コロナウイルスの影響で店頭にマスクやアルコール消毒液がありませんね。マスコミ報道によりトイレットペーパーがない所もあります。マスクを手作りされる方にとっては、耳にかけるゴムが品切れだとか。自宅でテレワークする方はパソコンにカメラとマイクが必要ですが、「web 用カメラ」というものが店頭にありません。学校休校により自宅で簡単に食事をするために冷凍食品や総菜、自宅学習のための参考書が。空気清浄機、そしてつり革を直接触らなくてもよい「グリッポン」という商品。マスクに「花粉症です」と捺印できるハンコも売れているとか…。世の中のものごとはすべてつながっていることを実感しました。